

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		27年 7月 10日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府八幡市岩田南野7番1号		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 恩地食品株式会社 代表取締役社長 恩地 宏英
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	恩地環境推進会議(恩地独自システム)	
適 用 範 囲	京都工場設備全般	
導 入 年 月 日	23年 10月 1日	
認 証 番 号		
基 本 方 針	私たちは生産活動のすべてにおいて「地球に優しい工場」を基本理念として、社員一同地球温暖化問題を重要視し、改善を努めます。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	①CO2排出量 2010年度を基準に原単位（生産数量ベース）で2017年度に8%削減、総排出量は6%削減、廃棄物（植物性残渣量）3%削減を目指す。	
目標を達成するための取組の内容	冷蔵設備の負荷の少ない、下半期よりエアコンの稼働コントロールすることで電力量を削減する。	
目標を達成するための取組の進捗状況	CO2削減 14年度実行 前期冷蔵庫設備更新し省エネを図ったが、今期は稼働時間等を見直し、下半期の外気温との差が少ない時期に一時空調を停止することを実行する。	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	2014年度 単年目標CO2 総排出量は約1.1%増えたが、原単位約5.3%減らすことができた。生産実績が昨対で107%の伸びからすると、排出量は維持できたと考えられ、効率的に生産することができたと評価できる。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規に確認は1ヶ月に一度確認をしています。これまでの違反及び行政当局からの指摘はございません。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、1年1回検討していきます。26年度も一定の成果が見られたので27年度も同一システムで推進する。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。